



## 【「出前授業やってます！」】

4月は多くの学校で歴史学習が始まります。この時期は遠足や社会見学で、多くの子どもたちが「はにわ館」へ見学にやってきます。このような「はにわ館」での説明以外に文化財センターの職員が直接、学校に出向いて出前授業を行なうこともあります。初めて歴史を学ぶ小学生、少し専門的に勉強していく中学生、歴史好きで授業の前からワクワクしている子、歴史が苦手な子・・・など子どもたちの様子も様々です。そんな中へ本物の土器など遺跡から出土した物を持っていき、実際に子どもたちに見たり、触ったりしてもらいます。「百聞は一見にしかず」・・・本物を触ったときの感動は、言葉では言い表せません。そんな感動をぜひとも子どもたちにも味わってほしいと思っています。また実際の遺跡の発掘作業の方法や苦労話などもして、歴史をもっと身近に感じてもらえるようにしています。

松阪にはたくさんの遺跡があります。歴史にあまり詳しくないという方々には、ぜひとも松阪のすばらしい歴史を知っていただき、また興味のお持ちの方々には、様々なことお手伝いをさせて頂きたいと思っています。学校だけでなく、市民センターや様々な講座でお話することも可能ですので、ご希望があればお気軽に文化財センターにお問合せください。(担当)



## 【わくわくドキドキ感ある「場」づくりをめざして・・・】

客と約す

ちょう し しゅう  
趙 師 秀

黄梅の時節 家家の雨  
青葙の池塘 処処の蛙

約 有るも来たらず 夜半を過ぎ  
閑に棋子(碁子)を敲け(敲て)ば 灯花 落つ



<梅の実が黄色く熟すころは、どの家もどの家も雨のなかに閉ざされ、青々と草が生いしげる池のつみのそこかしこから、カエルの鳴き声が聞こえてくる。約束をしたはずなのに友人は訪ねて来ず真夜中を過ぎてしまった。待ちくたびれて一人で碁石をうつと、灯心の燃えかすがポトリと落ちた。>

黄色く実った梅の実が、雨にけむる家々のそこかしこに見えかくれする、梅雨の季節になりました。

文化財センターでは、はにわ館、ギャラリーをふくめ、どなたがいつ来ていただいても新しい出会い・発見や感動を共有していただける、わくわくドキドキ感のある場(カルチャースペース)づくりをすすめています。手はじめとして、はにわ館の特別展や企画展に連動したワークショップ、古代生活体験、講座、ミュージアムトークなど多様な催しを計画しています。なかでも、定期的開催予定のワークショップは、①縄文鍋を食べよう(7月下旬)、勾玉をつくろう(7月下旬・12月中旬)、②石包丁をつくろう(9月中旬)、③縄文アングイン編みに挑戦(平成26年1月中旬)、④ストラップ・アクセサリーをつくろう(同年3月初旬)など、新機軸のものも含め多彩な内容で予定しています。

詳しいことは、松阪市広報や文化財センターHPなどにも順次、掲載されますのでたくさんの方のご参加をお待ちしています。

趙師秀 南宋(1127~1279)の詩人  
(所長)



### 文化財センター はにわ館 & ギャラリー6月の催し物予定

6月の休館日は、3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)です。  
開館時間は9時~17時です(入館は16時30分まで)。



バーコード読み取り  
(文化財センター情報)

【はにわ館】 入館料 100円 (18歳以下無料)

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

【ギャラリー】 入場無料

第1・2G ■西黒部日本画教室展 6/5(水)~6/9(日) 最終日は15:00まで

第3G ■安田晃夫日本画展 6/5(水)~6/9(日) 最終日は15:00まで

第1・2・3G ■第2回 松阪写真交流会フォトフェスティバル 6/16(日)~6/23(日)\*毎日10:00から、最終日16:00まで

第2G ■全日本写真連盟88支部「第29回写真展」 6/26(水)~6/30(日)\*毎日10:00から、最終日は16:00まで

第1G ■第3回三重県在住風景写真家展 6/29(土)~7/7(日)\*毎日16:30まで、最終日は15:00まで